▶SNSのグループについて考えよう

年　　　月　　　日

年生保護者の方へ

（学校名を入れる）

内閣府「平成30年度青少年インターネット利用環境実態調査報告書」（2019年3月）によると、小学生の自分専用のスマートフォン所有率は35.9%、中学生では78.0％です。利用内容ではコミュニケーション（メール、SNS）が小学生女子では40.4%、中学生女子では82.2％となっています。利用率の上昇に伴い、小学校でもコミュニケーションツール利用によるトラブルが増えています。

　トラブル事例では、SNSグループの作成による仲間外しが多く見られますが、悪気がなく作成したグループにより誤解や不安感が生まれ、いじめやトラブルにつながる事例が顕著に起きているようです。

　学校では、「SNSのグループについて考えよう」という学習を行いました。今後、SNSを介したコミュニケーションを利用する際、友人間で気をつけるべきこと、トラブルにあった際の対応の仕方などを学習しました。SNSを利用していないお子さんも多いと思いますが、今後利用する際に必要な知識となる学習であると考えます。

　保護者の方が利用するSNS上でもトラブルが起きることはあります。SNS利用時のルールについて、ご家庭でも日頃から話題にしてください。

　本日、学習で使用しましたワークシートを児童が持ち帰ります。ワークシートには保護者記入欄があります。学びを振り返り、実生活で生かすために、学習内容について話し合い、感想のご記入をお願いいたします。

　ワークシートは　　月　　日までにご提出ください。

　どうぞよろしくお願い致します。